

第12回

低炭素戦略研究会

下記とおり、第12回「低炭素戦略研究会」を開催いたしますので、奮ってご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時 2011年8月3日（水）16:00-18:00
場所 衣笠キャンパス洋洋館5F 共同研究室
題目 **複合型災害の救援・復興のための「政策特区」
構想と未来型エネルギー最適化システムのエコデザイン**
内容 新規プロジェクトの紹介、分担、研究計画等について討議を行う

1. 複合型被害（大地震、大津波、原発放射）の救援・復興のための全国自治体同士のペアリング支援＝「互助」システムの設計
2. 日本政府が創設する「復興特区」制度を検証し、経済、社会、環境の総合的な視点、海外の人材、資金、技術の誘致、と市場拡大などを含めた総合的な政策特区構想の提案
3. 原子力との競合を考慮した分散型電源システムの最適化構築
4. 壊滅状態にある被災地を低炭素化、循環型、自然共生を特徴とする未来型の誇りに値する世界モデルの提案に資するエコデザインを行う。

次回予告：

第13回（低炭素技術ロードマップ構築の方法論）

日時：10月20日（木） 午後4:30-7:00

お問合せ：立命館大学政策科学部 周研究室
zhou@sps.ritsumei.ac.jp

事務局：立命館サステナビリティ学研究センター（RCS）付

★ 08年8月からR-GIRO（立命館グローバルイノベーション研究機構）環境領域研究拠点「低炭素社会構築のための基盤技術開発と戦略イノベーション」プロジェクト（略称：低炭素戦略研究拠点。研究代表者：政策科学部周瑋生教授）がスタート致しました。

★ 予告のテーマと開催日時は変更する場合があります。詳細はRCS公式サイト <http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/rsc/japanese/index.html> まで。